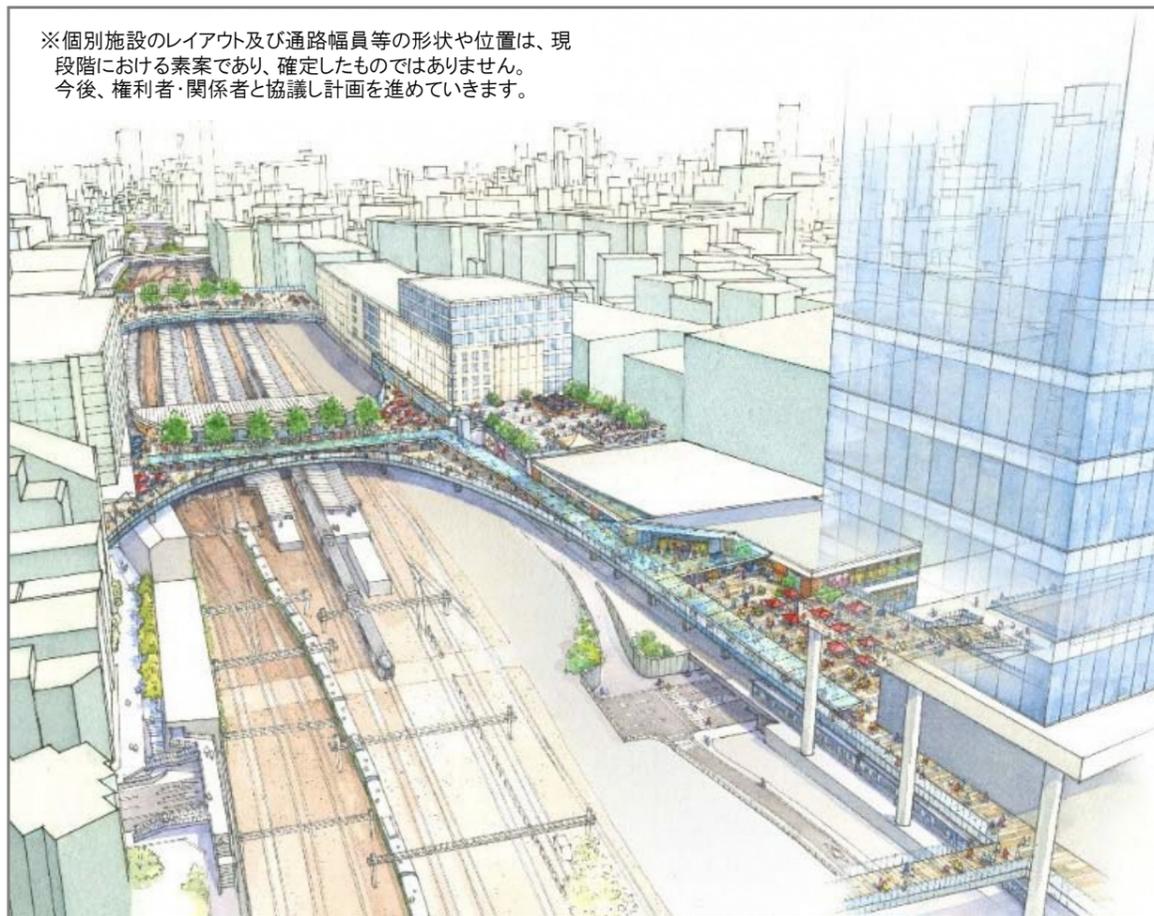


1. デッキ整備基本構想の位置づけ

- (1) 都市整備プロジェクトのガイドライン
- (2) 関連する都市整備プロジェクトの誘導指針
- (3) 関係事業者などとの調整等の基本指針

2. 東西デッキ整備の目的

- (1) 首都直下地震への早急な対策の推進
- (2) 快適な移動空間の整備推進
- (3) 池袋副都心における都市整備プロジェクトの連鎖的推進



※個別施設のレイアウト及び通路幅員等の形状や位置は、現段階における素案であり、確定したものではありません。今後、権利者・関係者と協議し計画を進めていきます。

【東西デッキ整備イメージ】

3. 東西デッキ整備の概要

(1) 二つのデッキの整備

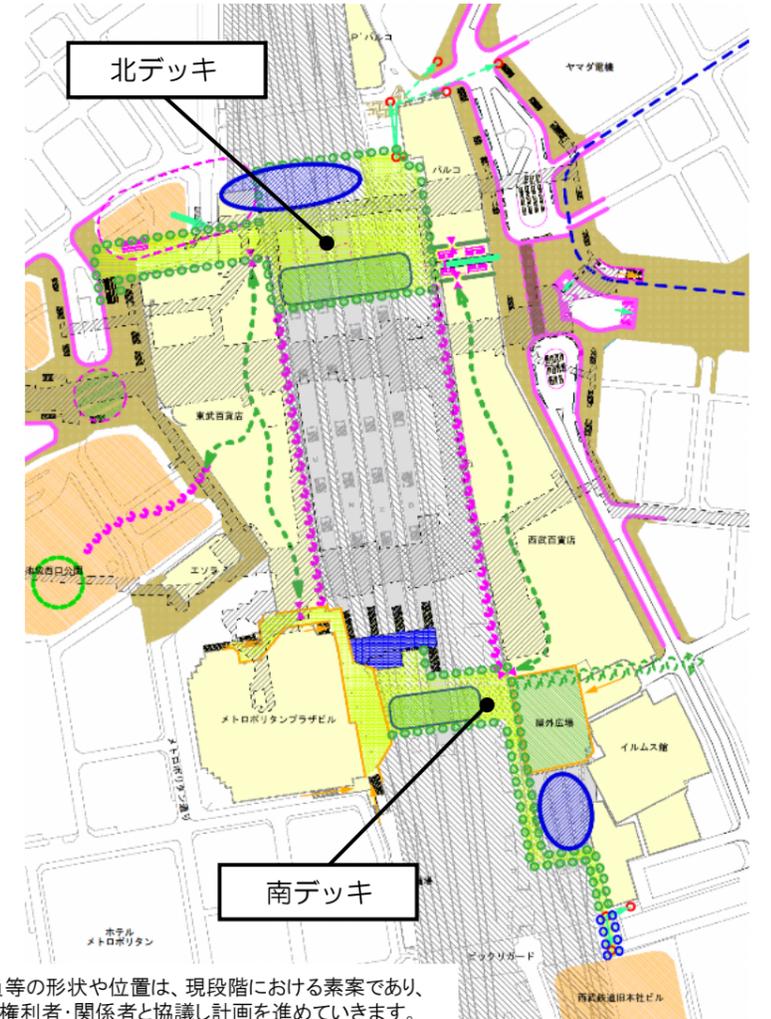
- 池袋駅線路上空に「北デッキ」と「南デッキ」を整備し、この二つをもって東西デッキとする
- 整備にあたっては、池袋駅地下通路の混雑緩和など、駅全体の利用者動線の円滑化を図るため、駅の上空と地下にわかりやすいルートを設定し、東西の回遊性を確保

【凡例】

- : 地上レベル計画線
- : デッキ構想線
- : 新たな検討動線
- : 将来検討動線
- : デッキ（既存）
- : 階段等（構想）
- : 階段等（既存）
- : 百貨店内動線
- : 百貨店内動線
- : 新公共交通システム計画線
- : 広場空間（構想）
- : 都市開発（街区再編・民間開発等）
- : 駅施設（構想）
- : 駅施設（既存）
- : 地上レベル歩行者空間

【百貨店現状平面】【その他】

- : 駅隣接百貨店
- : 鉄道用地
- : 現況地下通路

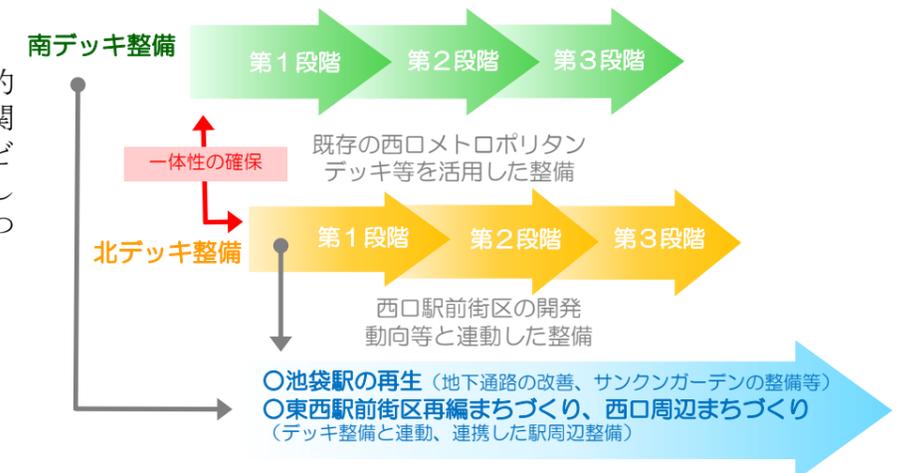


※個別施設のレイアウト及び通路幅員等の形状や位置は、現段階における素案であり、確定したものではありません。今後、権利者・関係者と協議し計画を進めていきます。

【池袋駅におけるデッキネットワークの考え方】
(池袋駅及び駅周辺整備計画(案)H21.3に加筆)

(2) 段階的な整備

- 二つのデッキ整備は計画的な一体性を確保しつつ、関連する施設整備の動向などを踏まえ、段階的に整備し併せて線路上空の活用についても検討



【段階的な東西デッキの整備イメージ】

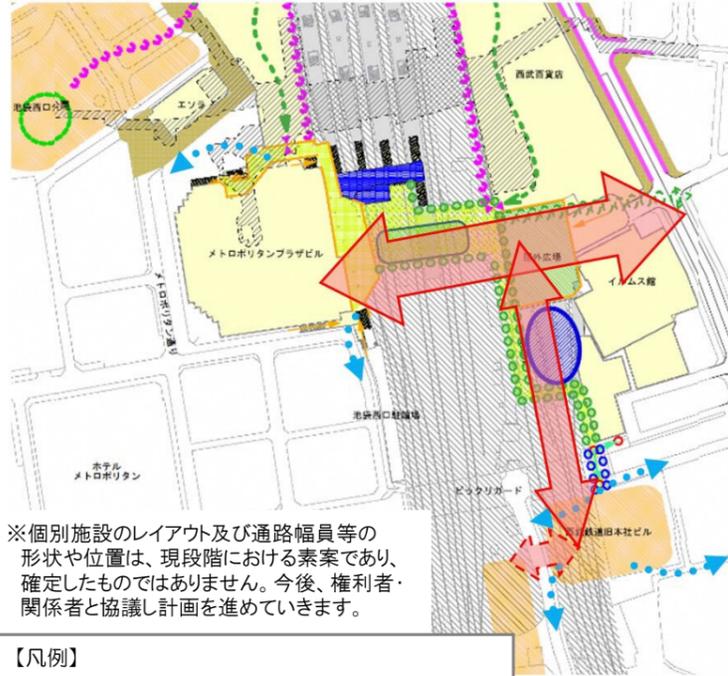
4. 南デッキの整備概要

(1) 位置

- メトロポリタンプラザビルと西武百貨店を接続し、さらに西武鉄道旧本社ビルを結ぶ位置に整備
- メトロポリタン駐車場への接続も検討



【メトロポリタンビルの既存デッキ】



※個別施設のレイアウト及び通路幅員等の形状や位置は、現段階における素案であり、確定したものではありません。今後、権利者・関係者と協議し計画を進めていきます。

【凡例】

- ▶ デッキ整備によって広がる動線イメージ

【南デッキの位置】

(池袋駅及び駅周辺整備計画(案)H21.3に加筆)

(2) 機能

- 地震発生時等の退避経路等としての役割。東西駅前地区の住民等の安全確保
- 歩行者ネットワークを形成し駅東西の回遊性を向上。デッキから明治通りへのアクセス等を検討
- 乗換え利便性の向上と駅地下通路の混雑を緩和。西武鉄道池袋駅との接続を検討
- 駐車場機能の拡大を考慮し、メトロポリタン駐車場へのアクセスを検討

(3) 規模

- 鉄道施設の測量・調査の結果、避難シミュレーション、混雑緩和の交通分析などにより設定
- 周辺の接続施設の状況を踏まえるとともに、広場としての機能を考慮

(4) 防災対策

- 堅牢な構造とし避難等のための適切な幅員を確保。電力供給や備蓄、情報伝達設備等を検討

(5) 位置づけと整備主体

- 公共通路として区が整備することを基本とし、駅や各施設との接続等は関係事業者と協議

(6) 整備手法

- 区が整備する箇所は国の補助事業活用し、区の負担分は都区財政調整制度を活用
- 都市整備プロジェクトの進展がある場合は、より効果的な整備手法を選択

(7) 整備費用

- 関係事業者等との調整を経て、平成28年度を目途に概算経費を明示
- 関係事業者との協議により整備主体を決定する箇所は、別途設定
- 他地区の類似施設の整備費用を参考として整理

(8) 整備スケジュール

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32～
内容	★デッキ整備基本構想策定	●南デッキ整備方針の調整 ●詳細調査・検討 ・施工に向けた詳細調査 ・施工条件の整理	★デッキ整備基本計画策定	●南デッキの概略設計	●南デッキの詳細設計		南デッキ工事着工

【整備スケジュール(想定)】

(9) 維持管理

- 原則として整備主体が実施し総合的な維持管理のあり方、運用システム等について関係事業者と連携して検討

5. 北デッキの整備に向けた取組

(1) 機能等の検討

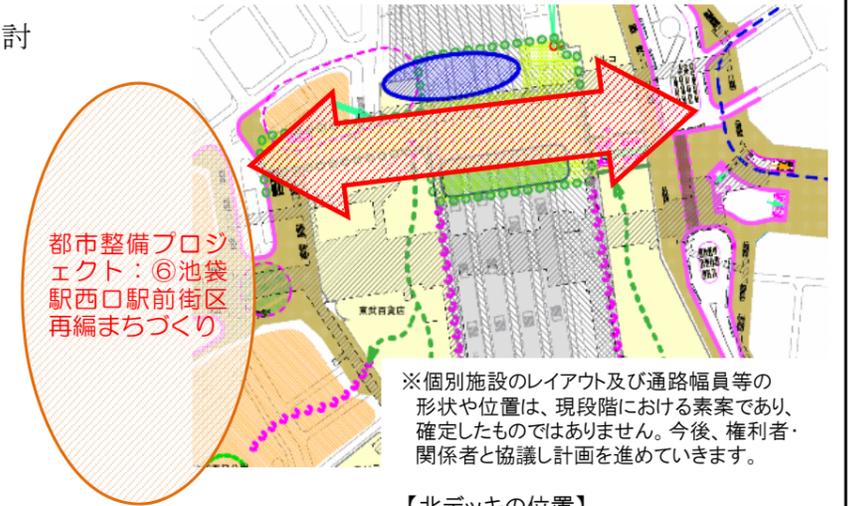
- 北デッキを介した各鉄道駅との接続など、駅施設とデッキ整備との関係を整理、地下通路とデッキのあり方について検討
- 駅地下通路の改善を一体的に検討

(2) 整備手法等の検討

- 複合的な都市基盤の整備にふさわしい整備主体や手法について関係事業者とともに協議

(3) 整備スケジュールの検討

- 西口駅前街区まちづくりの動向を踏まえ、関係事業者との協議を推進
- 整備検討に必要な調査を実施した上で、整備に向けた条件を整理し、検討結果を整備基本計画へ盛り込む



都市整備プロジェクト：⑥池袋駅西口駅前街区再編まちづくり

※個別施設のレイアウト及び通路幅員等の形状や位置は、現段階における素案であり、確定したものではありません。今後、権利者・関係者と協議し計画を進めていきます。

【北デッキの位置】

(池袋駅及び駅周辺整備計画(案)H21.3に加筆)

6. 池袋駅の総合的なマネジメントの構築

- 管理区分を越えた総合的な案内システム、乗換えルートの改善利用者への情報提供の推進
- 駅全体の快適性等の向上に向け事業者との調整を行うマネジメント組織の構築を検討

